



社教NFTかわら版

中部教育事務所社会教育だより(NFT=network・footwork・teamwork)

中部教育事務所第17号
平成28年9月30日
主任社会教育主事
濱田光男・野村郁

☆中部教育事務所管内の社会教育情報を発信します☆

人権教育の充実に向けて 2016『人権サミットin高吾』

8月26日 津野町で人権教育の研修会が行われました。主催は、高岡地区市町村教育委員会連合会の人権教育部会と高知縣市町村じんけん行政連絡協議会の高吾ブロック研究会と高吾地区人権教育推進協議会です。研修にあたって、担当者「今、みんなが知りたいことって何やろうね」と考える中で、平成28年4月1日からスタートした「障害者差別解消法」や平成28年3月に改訂された「高知県人権教育推進プラン(改訂版)」について、LGBTについての理解も必要等いくつかの案が出されました。そこで、まずは人権教育の基本に返り今年改訂された推進プランに携わっていた「長尾彰夫教授」から、人権について話を聴くことしよう決めました。そして、毎年、行われている「人権サミットin高吾」の歩みについて、中土佐町社会教育委員長の池田和則さんから説明していただくようにしました。

「人をつなぐ、地域をつなぐ 人権サミット25年の歩み」



中土佐町社会教育委員長
池田 和則さん

「人権教育・ 人権行政ってなんやねん！」



プール学院大学 教育学部
長尾 彰夫教授

池田和則さんからは、会発足のきっかけは、「話し合うことでさまざまな問題を解決できないだろうか。」と、教育長が集まって本音で語り合える場をもつようになったこと。そして、今、実践についての語り合いの場から、講演会中心の研修会になってきたことなどの話がありました。

長尾彰夫教授からは、人権教育の課題が広がってきていることや、差別の現実を見つめ、共にどうしたらよいのか考えて行くこと、エンパワーメントの力を付けていくことが大切だという話がありました。

それぞれの市町村(学校組合)で人権教育の研修会が行われていると思います。もし、「研修したいけどどうやってやったらいいんだろう。」「どの方に、講師として来てもらえばいいんだろう。」等、お困りのことがありましたら、気軽に中部教育事務所までご連絡をお願いします。 担当:野村 (088-893-6166)

文化協会 総会と研修会

◆中央地区文化協会総会・研修会

平成28年4月15日(金)に高知市春野公民館で中央地区文化協会の総会と研修会が開催されました。

伝統的な東西南北まわり舞台の確認や土佐史談会の今井章博様による「澤田正二郎と新国劇」の講演が行われました。

◆高岡地区文化協会総会・研修会

平成28年6月23日(木)に日高村社会福祉センターで高岡地区文化協会の総会と研修会が開催されました。

研修会では日高村の戸梶真幸村長による「日高村の文化について」というテーマで講演会が行われました。

村長発案で始まった「オムライス街道」に絡め、村の歴史と文化の情報発信についての内容でした。また、日高村「喜楽座」による歴史劇「隠し田」の上映も行われました。

◆高知県文化協会総会・中央文化交流会

平成28年7月15日(金)に高知市立自由民権記念館で高知県文化協会の総会と文化交流会が開催されました。文化交流会では梶原町津野山神楽保存会による「津野山神楽」が披露されました。二天・山探し・鬼神退治・折敷・鯛つりの5つの演目を大迫力で舞ってくれました。



日高村「喜楽座」による歴史劇 「隠し田」



梶原町津野山神楽保存会

中央地区文化交流発表会 第35回東西南北まわり舞台



◆本格的な舞台で、熱気あふれる記念大会！

平成28年6月19日(日)、今年度で35回目の記念大会になる中央地区文化交流発表会「東西南北まわり舞台」が、高知市春野町の「ピアステージ」で開催されました。

今年度は、高知市文化協会が中心になり、本格的なステージの上で、クラシックバレエ、大正琴、社交ダンス、詩吟をはじめ様々な演目で、各地区を代表する皆さまが素晴らしい演出をしてくださいました。

小さな子どもからベテランまで舞台上上がり、会場は熱気に包まれていました。県外からも団体が観覧し、記念大会は大盛況でした。来年度は、同時期に、大川村で行われる予定です。左の写真は発表の一部です。